

「地区毎の意見交換会」を進めています！

★美保地区、美保南地区、米里地区（雲山）で実施しました。

※開催延期のお詫び

7月から8月にかけて、全8地区で1回目の「地区毎の意見交換会」を開催する予定でしたが、「7月7日豪雨」及び「新型コロナ感染拡大防止」のため、延期させていただいた地区があります。誠に申し訳ございませんでした。

今後、新型コロナの状況を見ながら、改めて日程調整をさせていただきます。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

美保地区での意見交換会

- ・日 時 … 7月25日(日)17時～
- ・場 所 … 美保地区公民館
- ・参加者 … 町内会長や自主防災会員を中心に、計17名

[参加者の主なご意見]

- ・家庭や公園に雨水貯留タンクを設置した場合、どれだけの効果があるのか、どれだけの費用負担がかかるのかをおしえてほしい。
- ・千代川の水位を下げない限り、雨水を貯留しても効果は極めて小さいと思っている。
- ・関東では多くの遊水地があり浸水被害をまぬがれた事例がある。遊水地は効果があるのではないか。
- ・浸水深表示板を早期に設置してほしい。
- ・豪雨時に市から避難指示があったとしても、美保には多くの住民がおり、皆どこに避難すればよいのか見当がついていない。
- ・断面阻害率が3割を超えないと河道掘削をしないとのことであるが、毎年掘削してほしい。

美保南地区での意見交換会

- ・日 時 … 7月13日(火)10時～
- ・場 所 … 美保地区公民館
- ・参加者 … 自治会長や自主防災会員を中心に、計10名

[参加者の主なご意見]

※7月7日豪雨での吉成南地区における浸水被害の発生を受け、当浸水被害に関する意見交換となりました。

- ・排水機場の排水能力は足りているのか。ポンプが正常に機能していたのか。排水機場・排水ポンプ車・内水ポンプ・樋門の操作に関して、県・市が十分に連携できているのか。しっかり検証していただき、できることから改善を進めていただきたい。
- ・地区内で宅地開発が進んでいるが、浸水被害を助長するものであり、排水機能が確保されなければ容認できない。

米里地区(雲山)での意見交換会

- ・日 時 … 7月18日(日)10時～
- ・場 所 … 雲山南集会所
- ・参加者 … 町内会長を中心に、計15名

[参加者の主なご意見]

- ・家庭や公園に雨水貯留タンクを設置した場合、どれだけの効果があるのか、どれだけの費用負担がかかるのかをおしえてほしい。なお、事業所は面積が大きいいため、事業所にも取り組んでいただくべき。
- ・米里地区は旧米里(主に水田が広がる地域)と雲山3地区(住宅地)とでは状況が全く異なる。大路川の左岸と右岸という違いもあり、雲山3地区は避難するにしても旧米里ではなく美保や面影に避難したい。こうした事情により、避難対策にしても雨水貯留対策にしても、美保や面影と一緒に考えていきたい。
- ・7月7日豪雨では、川というよりも住宅地の側溝の管理の問題が露呈した。ゴミが流れていき下流でつまり排水不良を起こしていた。日頃の管理が大切である。
- ・7月7日豪雨時に、河川監視カメラのページにアクセスしようとしたが、アクセスできなかったので、サーバーを増強してほしい。また、多くの人が大路川の様子を見に行っていたので、河川監視カメラを増設してほしい。